

10 がっひかりごう

平成 30 年 10 月 1 日 輝 保 育 園

随分と涼しくなり、戸外でとんぼを追いかける等、元気な姿の子ども達です。運動会の練習も進んできて、躍動的な雰囲気に包まれています。かけっこの練習で負けてしまった子が、悔しくて涙が出そうなのをグッと堪えている姿を見かけました。その後、「先生！明日もかけっこする？」と尋ねています。悔しい気持ちと、それを乗り越えて、又挑戦したいと思う気持ちが伝わってきました。子ども達が、元気に参加できるように、励ましの言葉と、健康管理をお願いします。

【【 運動会 】】

日時：10月13日(土)
09:00～12:30
(集合8:50)

場所：井原堤水辺公園

雨天の場合、室内で出来る競技だけを行います。

カラ帽のゴムの補修をお願いします。



＝ ナース・レポート ＝

【 風疹、昨年の5倍超 大流行の兆し 】

国立感染症研究所は19日、今年の風疹患者数が昨年1年間の5倍を超える496人になったと発表した。

関東地方を中心に感染が拡大。9/3～9日の1週間に新たに報告された患者数は計127人で過去最多。

流行はすでに34都道府県に及び、全患者数のうち男性が401人、女性は95人。

30～40代の男性が目立ち、ワクチン接種歴が「なし」や「不明」が多くなっている。

9/19 産経新聞より抜粋

昭和54年4月2日～昭和62年10月1日生まれの男女は、男女とも中学の時に予防接種をうける対象になっていましたが、中学生の時に個別で医療機関にて予防接種をうける制度であったため、摂取率が低く、風疹の免疫がない人が多い世代です。

ワクチン、感染症は子どもだけの問題ではありません。

妊婦さんや赤ちゃん、子ども達を守るためにも、お父さんも予防接種を受けましょう。

《《《 お願い 》》》

1. クリアケースの中と、お便り帳を毎日確認してください。
2. 投薬依頼がある場合は、必ず職員に手渡しをお願いします。
3. 持ち物や衣類には名前の記入をお願いします。名前が薄くなっていないか、もう一度確認して下さい。
4. 夜更かしをさせず、早寝・早起をし、しっかり朝食を摂りましょう。
5. 毎日入浴させ、清潔にしましょう。

☆☆ 家庭生活 ☆☆

～ 家庭の取組 ① ～

家庭で子どもに役割をもたせ、その役割を果たす体験を重ねさせることで、子どもは生きていく上で必要な生活技能を獲得するとともに、家族の一員としての意識や責任感を身につけていきます。

また、自尊感情や規範意識を高めることにもなります。

1. 家庭でお手伝いをさせよう

お手伝いが必要な環境をつくりましょう

昔に比べ、現代は、様々な電気製品の普及等で、生活がとても便利になりました。

そのため子どもにお手伝いをしてもらう機会が少なくなっています。

年齢に合ったお手伝いを選んで、してもらいましょう。

- 洗濯ものの取り込み、たたみ、収納
- 簡単な料理の手伝い
- お箸をならべる
- 食後の食器運び
- 玩具の収納
- 簡単な拭き掃除
- ゴミの分別

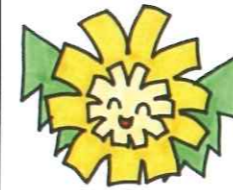
お手伝いは子どもが自分から「やりたいな」、「やってみよう」という気持ちになることが大切です。



「教育力向上福岡県民運動ホームページ」より抜粋

こどもものようす

たんぼぼぐみ 0才児



「あのおもちゃいいな」、「あれが欲しい」とお友だちが持っている玩具が100倍に輝いて見え、手を伸ばしますがお友だちからは「僕が使ってるの」、「私が使ってるの」と、断られます。それでも欲しいと次第に玩具の取り合いに発展しています。自分の気持ちをお互いに上手く伝えられず、手が出てしまったり、もどかしい気持ちが噛みつきこうとする行為になったり、大きな声で泣き保育士に助けを求める子など、たくさん感情が入り混じっています。しかし、そこには、「あれで遊びたい」という興味や湧いた事、「私が遊んでるからダメ」という感情が湧いた事、全て心が育っている事を感じます。お友だちとのこうした経験を通して、お友だちの事にも気付き、上手に遊べるようになり、玩具の共有も出来るようになっていきます。大事な経験ですね。

たんぼぼぐみ 1才児



9月は、運動場やたんぼぼ園庭でたくさん遊びました。運動場では、もうすぐ2才を迎える子たちが、ウッドクライム、吊り橋、ロープ太鼓橋等、大型遊具にチャレンジする姿がよく見られるようになってきました。近くで見守ったり、励ましたりしながら一緒に楽しんでいます。もうすぐ2才半を迎える子たちは、三輪車に夢中です。まだ上手く前に進むことが出来ない子も、ペダルに足を乗せ、必死に漕ごうと頑張っています。運動会へ向けて、遊戯を踊ったり、かけっこの練習をしたりしています。無理強いせず、楽しい雰囲気の中で活動することで一緒に楽しむことで欲しいと考えています。運動会当日は、雰囲気の違いに戸惑ってしまうかもしれませんが、少しでも普段の楽しんでいる姿を見せてくれる事を期待します。応援よろしくをお願いします。

すみれぐみ 2才児



運動会が近づいてきました。お遊戯の練習は、最初は恥ずかしそうに踊る子がほとんどでしたが、今は振り付けも覚え笑顔でのびのびと踊ってくれるようになりました。隊形移動にも挑戦しました。最初は戸惑っていましたが、練習を重ねるうちに保育士の掛け声で動けるようになりました。かけっこは、笛の合図で走る練習を頑張っています。一人ひとり名前を呼ぶと元気に「はい！」と手をあげます。保育士を見つめ、笛が鳴るのを真剣な表情でまっています。朝夕がだいぶ涼しくなり、風邪を引いた子もいるようです。生活リズムを整え、みんなが元気に運動会当日を迎えることができることを願っています。家族の方々に見てもらうことをとても楽しみにしている子ども達です。当日は、温かい声援をお願いします。

ちゅうりっぷぐみ 3才児



いよいよ運動会が近づいてきました。ちゅうりっぷ組は「みんなと一緒にだと楽しいね」がモットーです。遊戯活動では全員が笑顔で参加しています。両手を上下左右に動かすことで、バルーンが波を打ちバタバタと音がします。両手を一斉に上げれば空気が入り、バルーンの下から正面にいる友達の顔が見えます。両手を一斉に下げれば、大きな膨らみができます。どの変化も子ども達の動きに連動しており、子ども達のワクワクする気持ちを心地よく刺激してくれます。楽しむだけでなくバルーンの安全な持ち方を守り、保育士の掛け声に合わせて動く事も伝えています。遊びを通し、安全に関する約束事や、集団行動を意識する気持ちの芽生えなど、教育的側面も取り入れ今後も進めていきます。運動会当日は温かい気持ちで、応援をお願い致します。

ばらぐみ 4才児



一人では得られない喜びや達成感を目指し、日々の活動に取り組んでいます。遊戯の隊形移動時に遅れてしまう子がいれば、そっと後ろから押し、タイミングを知らせてくれます。左右を間違えてしまう子がいれば、すぐに側に行き手を添え教えてくれます。友達が転べば、すぐに駆け寄って声をかけ両手を引いて一緒にゴールまで走ってくれます。どれも、こども達の自発的な姿です。もちろん、相手の嫌がる言動をとってしまい拒否され、時々けんかもあります。嬉しさ、悔しさ、悲しさ、楽しさなどの様々な心を動かす出来事が日々あり、その気持ちに共感してくれる友達存在は大きな心の支えとなっていきます。同じ目的に向かって取り組む中で友達との感情のやり取りを重ね、目的達成時の感情を共有して欲しいと願っています。

ひまわりぐみ 5才児



残暑の中、運動会へ向けて一生懸命取り組んでいます。特に逆上がりと側転に苦戦していますが、「あと少し」などと友だちと励まし合って頑張っています。自分の得意な活動に自信をもって頑張る姿、苦手な活動にも目標を持って挑戦する姿、できるようになった達成感、友達を応援する気持ち、ルールを守る大切さなどさまざまな思いを経験し、さらに心が成長してほしいと願っています。また、遊戯の後には赤組と白組に分かれて考えた保護者の方々へのメッセージを書いたフラッグを持って退場します。話し合いや制作は意見が合わず、スムーズにはいきませんでした。フラッグには子ども達の思いが詰まっています。夫々の力を十分に発揮しながら、皆で取り組む満足感や充実感を味わい、年長組としての自信と誇りが育つ運動会になるよう温かいご声援をお願いします。



＝ 10月の行事予定 ＝

- 5日(金) 避難訓練
- 13日(土) 運動会
- 17日(水) 内科検診
- 18日(木) 歯科検診
- 24日(水) 身体測定、お誕生会
- 29日(月) 清水山遠足
(3、4、5才児)